

孫と



なかよし。

【四国少子化対策会議】

おじいちゃん、おばあちゃんが
孫育てに関わると…

子どもにとって



親だけでなく、
多くの大人からの愛情を
受けることができる

時間をかけてじっくりと
大人に向き合ってもらえる

子どもに関わる大人が
子どもと向き合う時間を取ることができ、
子どもにとっては大人から
たくさんの愛情を受けることができる

パパ・ママにとって



多くのことをしてもらわなくても
おじいちゃん、おばあちゃんが
居てくれるだけで
助かることがたくさんある

子どもを預かってくれると
リフレッシュする時間を
とることができる

自分の大切な親に
孫を見せることができうれしい

パパ・ママの心にゆとりができ、
子どもへの接し方にも良い影響がある

おじいちゃん・おばあちゃんはすごいんだ

お孫さんの写真やお絵かきなどご自由にお使いください

【お孫さんについて】

お名前

生年月日

血液型

かかりつけ医

アレルギー

その他

【四国各県の子育て支援窓口】

徳島県次世代育成・青少年課 ☎088-621-2178

香川県子育て支援課 ☎087-832-3282

愛媛県子育て支援課 ☎089-912-2410

高知県児童家庭課 ☎088-823-9641

子育て今昔物語

医学や研究の進歩、環境の変化などで、子育ての常識も変化しています。

卒乳

昔 1歳までには断乳させていた

今 自然と子どもから離れるまで待って大丈夫

ママと赤ちゃんの気持ちを第一に考えて、自然と離乳する卒乳という考え方が多くなってきています。

今 大人との箸やスプーンなどの共有はしない

共有した箸やスプーンなどから虫菌が感染すると言われています。

箸などの共有

昔 大人が使っている箸で子どもに食べさせてあげていた

うつぶせ寝

昔 頭の形が良くなるからうつぶせ寝の方が推奨されていた

今 医学上の理由がない限りあおむけで寝かせる

窒息事故の予防や乳幼児突然死症候群(SIDS)の予防策としても仰向け寝が推奨されています。

今 抱っこは大事なスキンシップなので、たくさんするべき

抱っこによって子どもは安心感と信頼感を形成します。

抱っこ

昔 抱き癖が付くと言われ、子どもが泣いてもあまり抱っこはしなかった

育児環境

昔 何か困ったら近所の人や知り合いが助けてくれていた

今 核家族化が進み、近くに助けられる家族などがいない家庭が増え、近所付き合いも希薄になっている

子育て家庭が孤立しがちで、不安や負担感が大きくなっています。

今 水分は母乳やミルクだけで十分

母乳やミルクだけで水分やビタミンなどの栄養素は十分摂取可能とされています。

水分

昔 水分補給としてお風呂上がりや湯ざましを与えていた

離乳食

昔 生後5カ月から離乳食を開始していたし、その前に果汁を与えていた

今 5~6カ月ごろから離乳食を開始できればいい果汁も必要はない

離乳食開始前に果汁を与えることで母乳やミルクの摂取量減少や、ビタミン・ミネラルなどの摂取量低下が危惧されています。

今 無理におむつを外す必要はなく、子どものペースに合わせて進めていく

子どもが言葉や仕草でトイレを伝えることができるようになってから進めていけばいいとされています。

おむつ外し

昔 早くおむつが外れるようにトイレトレーニングをしていた

離乳食

昔 早い段階から卵なども与えていた

今 食物アレルギーの原因となる食品への対応が必要な場合は、パパ・ママがお医者さんと相談して決める

今はアレルギーの原因を検査できるようになっています。特に家族や子どものきょうだいにアレルギーがある場合は、慎重に進めましょう。

今 道路交通法の改正で6歳未満児へはチャイルドシートの使用が義務付けられた

平成12年4月に道路交通法が改正されています。

車での移動

昔 赤ちゃんのころはかごに入れて、大きくなったら抱っこで車に乗せていた

お家の中は大丈夫？



お孫さんをお家で預かるとき、
ちょっとしたことが思わぬトラブルにつながることも。
お家の中に『危険』はありませんか？
※危険項目をチェック☑していきましょう。

- お風呂場
【溺れる、すべる】
- シャンプー
【誤飲】

- 歯ブラシ
【喉をつく】
- 歯磨き粉
【誤飲】
- かみそり
【切り傷】

- コンセント
【感電】
- コード
【窒息】

- 包丁
【切り傷】
- 調味料
【誤飲】

- 洗濯機
【溺れる、転落、はさむ】
- 洗剤
【誤飲】

- タンス
【頭をぶつける、下敷き】
- 引き出し【はさむ】

- 観葉植物
【誤飲、下敷き】

- アイロン【やけど】

- 椅子【転落】

- テーブル
【頭をぶつける】
- テーブルクロス
【転倒】

- ストープ
【やけど】

- ポット
【やけど】

- ビニール袋
【窒息、転倒】

- 化粧品
【誤飲】

- ベビーベッド
【転落、はさむ】

- 扇風機
【はさむ】

- たばこ
【誤飲】
- 薬【誤飲】

- 窓ガラス
【ぶつかる】

- 鍋【やけど】

- 階段
【転落】

- ドア【はさむ】

- ソファ
【転落】

- テレビ
【頭をぶつける】
- テレビ台
【はさむ】

- ベランダ
【転落】

お家の中の安全確保のために、
次のような対策グッズもあります。
必要に応じて活用してみましょう。

1 コーナー クッション



家具やテーブルの角などに子どもがぶつかってけがをするのを防止します。

2 コンセント カバー



子どもがコンセントの中に物を入れることを防止します。

3 ベビー ゲート



階段やキッチンなどに子どもが立ち入ってしまうのを防止します。

4 ドアロック



扉や引き出しなどを子どもが開けてしまうことを防止します。

注意しよう! 子どもの誤飲!!

3歳児の最大口腔
【39mm】

赤ちゃんは生後5カ月頃から手に触れたものを口に入れるようになります。この円形に入るものは、赤ちゃんが飲み込んで窒息する可能性があるため、手の届かないところに置くようにしましょう。

毒性の強いものを飲み込んでしまったら

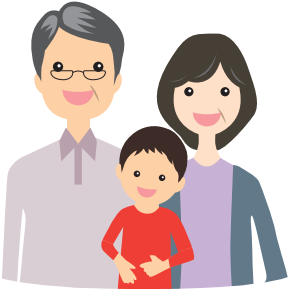
夜間や休日に急に具合が悪くなったとき

(公財)日本中毒情報センター
つくば ☎029-852-9999 365日 9時~21時
大阪 ☎072-727-2499 365日 24時間

タバコ専用(テープによる情報提供)
☎072-726-9922 365日 24時間

あわてない #8000 まず相談

孫と一緒に出かけ。



お孫さんとお出かけするときに役に立つのが「子育て支援パスポート事業」です。協賛店舗に優待券を持っていくことで、子育て家庭にやさしいサービスを受けることができます。この事業は全国共通展開していますので、お持ちの優待券で県外の協賛店舗でもサービスを受けられます。四国各県での協賛店舗の目印や優待券は次のようになっています。



店頭ステッカー



優待券



「子育て県かがわ」
情報発信サイト
Colorful



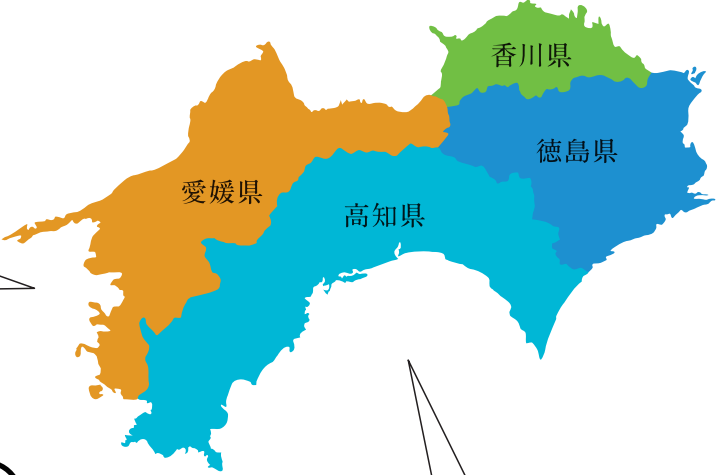
店頭ステッカー



優待券



きらきらナビ



店頭ステッカー



優待券



とくしまはぐくみネット

四国各県では子育てを応援するホームページもあります。各県のホームページはQRコードから見る事ができるので、お孫さんとお出かけの時には、こちらも参考にしてください。各県での「子育て支援パスポート事業」の優待券や詳細についてもホームページでご確認ください。



店頭ステッカー



優待券



こうちプレマnet